

不動産ファンドフォーラム開催

東北学院跡地は市内最高グレードのビルへ

「東北学院跡地の高層ビルは、高さ180メートルで、ワンフロア700坪（2310平方メートル）の最高のグレードを目指す」。辻・本郷税理士法人とアセットブレインズ仙台ネットワークが共催（本誌後援）して6月23日、仙台市青葉区の仙台市戦災復興記念館で「不動産ファンドフォーラム2006イン仙台」が行われた。

同フォーラムではまず、森トラスト(株)の吉田武専務が「森トラストが考える21世紀の新しい街づくり」と題して講演した。

続いて第2部ではオリックス(株)の木元幸憲東北ブロック長と不動産ファイナンス本部ストラクチャーファイナンス部の平塚浩一氏が「開発型不動産証券化の概要と実践手法」、第3部ではアセットブ

レインズ仙台ネットワークの佐々木正之事務局長が「せんだい・東北圏の最新不動産証券化事情」と題してそれぞれ講演した。



吉田武専務